

円山動物園のホッキョクグマキャラクター、15年越しの命名

- 「coo・ma(クーマ) project」としてホッキョクグマの種の保存に協力-

株式会社パル・コーポレーション(江別市東光町 33-4、代表取締役社長：齋藤 和夫)は 2021 年 6 月、自社の登録商標であるホッキョクグマの札幌市円山動物園オフィシャルキャラクターに「coo・ma(クーマ)」のネーミングを行いました。

かねてから行ってきた、グッズ売上の一部を絶滅危惧種・ホッキョクグマの種の保存を目的とする札幌市円山動物園への寄付活動も、「coo・ma project」として引き続き取り組んでいきます。(2020 年 4 月～2021 年 3 月寄付実績：2,662,876 円)



◇キャラクター誕生～今回のネーミングの経緯 **coo・ma**

2005 年 12 月、札幌市円山動物園に生まれたホッキョクグマの「ピリカ」をモチーフとし、本キャラクターが誕生。以来、そののんきで愛らしい顔が様々な商品のパッケージなどで愛されてきました。

一方、15 年以上正式なキャラクター名を定めていなかったことで、長年続けているグッズ売上の一部の動物園への寄付など、キャラクターブランド全体としての取り組みにおいて統一感に欠けるという課題も抱えていました。

コロナ禍の緊急事態宣言・まん延防止措置で臨時閉園が続き、依然として厳しい状況が続く札幌市円山動物園のホッキョクグマを支えるため、この度キャラクターに「coo・ma」のネーミングを行い、寄付活動の周知をさらに広げていく考えです。

* 「coo・ma」の名前には、ホッキョクグマが絶滅危惧種に追い込まれている原因・地球温暖化を防ぐという願いも込めて、英単語の”cool”をかけています。

◇寄付活動について

coo・ma 商品は、株式会社パル・コーポレーションからメーカー各社にデザインのライセンスをお貸しして、各社での販売金額の一部を札幌市円山動物園に寄付しています(寄付は半期に一度、株式会社パル・コーポレーションが取りまとめて行っています)

寄付金は、絶滅危惧種に指定されているホッキョクグマの種の保存を目的に、主にホッキョクグマのえさ代などに使用されています。

寄付金額実績は、直近の2020年度(20年4月~21年3月)で2,662,876円です。



◇ブランドサイトの立ち上げ

coo・ma 命名に伴い、キャラクターのブランドサイトを立ち上げました。キャラクターの歴史や商品情報など、coo・ma に関する情報が網羅されています。

<https://cooma-brand.com/>

[本件に関するお問合せ先]

株式会社パル・コーポレーション 担当：本見(もとみ)

Tel : 011-383-3116 住所：北海道江別市東光町 33-4

coo・ma ブランドサイト：<https://cooma-brand.com/>

パル・コーポレーション Web サイト：<http://www.palcorp.co.jp/>